

4月23日(水)

津蔵渚水門耐震補強見学会



中村河川国道事務所では、四国初の取り組みとして、津蔵渚水門の南海地震対策補強工事を行っています。その計画や設計の考え方、工事内容等について中村河川国道事務所、中筋川総合開発工事事務所の職員、非常勤職員、関係者約30名が参加し見学会が実施されました。今回の見学会で、地震の恐ろしさ、いつ起こるかわからない地震に対する危機感を持つことが重要であると感じました。

四万十川水上機フェスティバル



今年で第6回目を迎える「四万十川ラジコン水上機フェスティバル」が4月26日・27日に、四万十市鍋島の河川敷で開催されました。全国からラジコン愛好家らが60名ほど参加し、約100機が集結。初日は4,000名の見物人が会場を訪れました。一度に2~3機のラジコンが四万十の青空の下、宙返りや回転飛行などの日本トップレベルの技を見せ合いました。毎年恒例となっている巨大水上機「赤とんぼ」(重さ=約70kg、翼長=約6m)が宙に浮かんだ時は大勢の人たちから大きな拍手が起こりました。

第2回 マイヅルテンナンショウの会総会



5月10日(土)第2回マイヅルテンナンショウの会総会が会員等約60名が参加し、防災センターで開催されました。今後、マイヅルテンナンショウをどのように保護、育成していくべきかを話し合いました。また、元県立牧野植物園客員研究員の小林史郎先生より高知県植物誌編さんの成果についての講演がありました。

第22回 四万十川自然観察会



5月10日(土)『第22回四万十川自然観察会』が行われました。参加者は約40名。前回の観察会で700個のマイヅル球茎を移植した実験地を観察し、400個の発芽と4本の開花を確認しました。自生地周辺には、約12,000個の個体があると推測され、今後どのように増殖し守れるのか研究し保護、育成に取り組んでいく予定です。



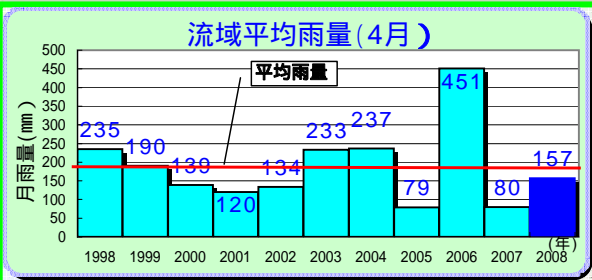
四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

4月の四万十川の様子



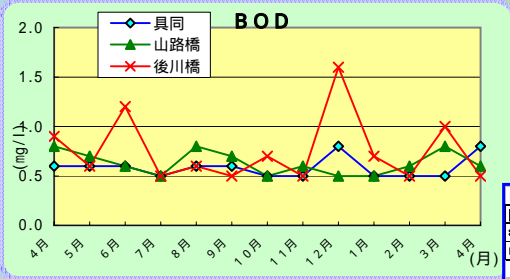
四万十川流域平均雨量4月雨量(157mm)
過去の10年平均は190mmで**平年の約83%程度の雨量**です。
四万十川流域平均雨量について
具同上流域の雨量観測所(箇所)が流域に
占める支配面積の比率により算出した雨量です。

四万十川の水質

具同観測所

(4月28日測定)

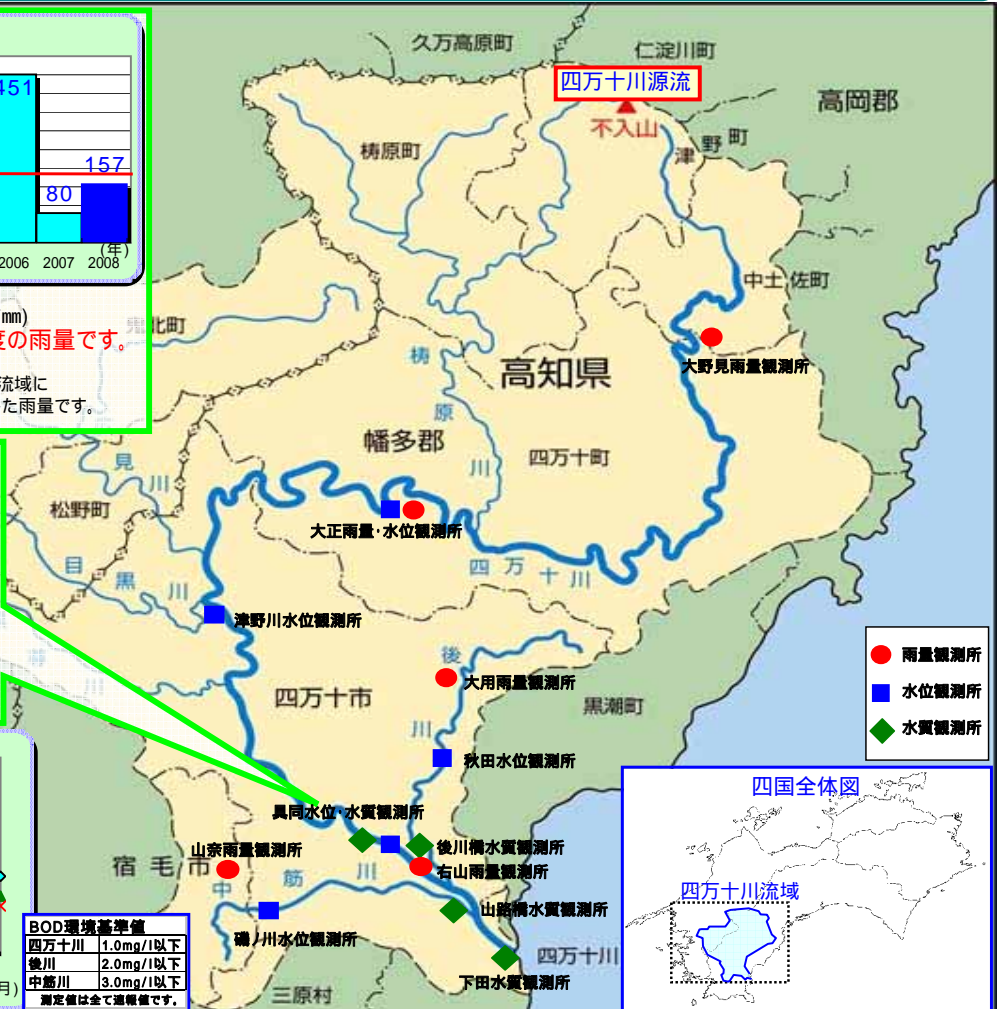
水温	17.5
pH	8.0
BOD	0.8 mg/l
SS	3 mg/l
DO	11.4 mg/l
大腸菌群数	230 MPN/100ml
流量(日平均)	37.1m ³ /s



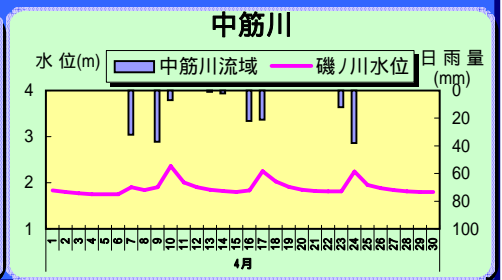
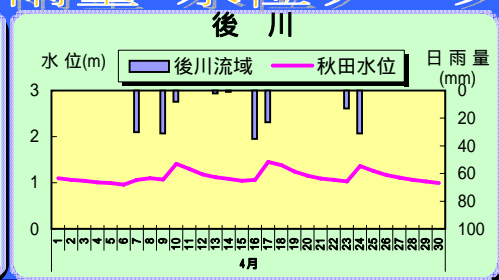
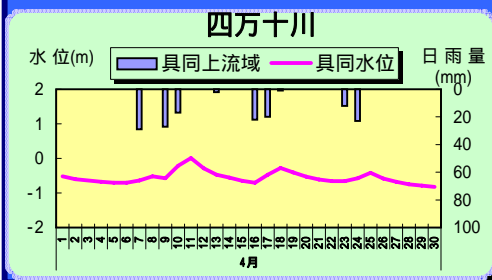
BOD環境基準値

四万十川	1.0mg/l以下
後川	2.0mg/l以下
中筋川	3.0mg/l以下

測定値は全て通報値です。



雨量・水位データ



トピックス 台風の季節が近づいて来ました、水防活動の目安となる水位(下表参照)を活用して下さい。

設定水位名称新旧対照		四万十川(具同水位観測所)		後川(秋田水位観測所)	中筋川(磯ノ川水位観測所)
旧名称	新名称	無堤部(佐田)	有堤部(百笑)		
指定水位	水防団待機水位	5.00m	5.00m	3.80m	3.80m
警戒水位	氾濫注意水位	6.50m	6.50m	5.00m	5.50m
特別警戒水位	避難判断水位	7.70m	9.70m	6.10m	7.40m
危険水位	氾濫危険水位	8.15m	10.10m	-	-
計画高水位	計画高水位	10.929m	10.929m	7.714m	8.367m

水防団待機水位	河川の水位が上昇し、洪水の恐れがある時に水防団が活動するための準備を始める為の目安となる水位です。
氾濫注意水位	氾濫危険水位に達する前の程度の水位に[氾濫注意水位]が設定されます。[氾濫注意水位]は河川の増水により堤防の漏水や洗掘等が発生する危険性のある水位で、水防団が活動して堤防の警戒に当たる水位です。
避難判断水位	住民避難等の目安となる水位として計画高水位と氾濫危険水位というこれを超えると危ないという水位から、避難に要する時間を加味し、この水位になれば避難が必要と考えられる水位を、[避難判断水位]として定めています。
氾濫危険水位	大雨によって河川が増水すると、上下流に比べて堤防の高さが低い所においては、堤防が壊れ大規模な氾濫被害が起り、人命が奪われたり、沢山の家が浸水してしまう恐れが高まります。この堤防の高さが低いところを「危険箇所」といい、危険箇所での堤防高から[余裕高]を差し引いた水位を、指定された水位観測所の水位に換算した水位を[氾濫危険水位]と言います。
計画高水位	河川を整備する上で基本となる水位であり、河川整備の計画において設定された洪水流量を流すことが出来る最高水位として設定されたものが[計画高水位]です。

四万十川の水位・雨量について
 ・水位・雨量情報電話サービス
 (0880-34-7321:4回線)
 ・PCサイト「川の防災情報」
<http://www.river.go.jp/>
 ・携帯サイト「川の防災情報」
<http://i.river.go.jp>